



西九州させほ  
広域都市圏

# 西九州させほ広域都市圏協議会

2021.12.27 ホテルオークラJRハウステンボス

# 連携事業の進捗状況について

圏域全体の経済のけん引  
(5事業)

①農水産物等特産品販路拡大

高次の都市機能の集積・強化  
(11事業)

②クルーズ船入港体制整備

○特定複合観光施設（IR）誘致推進

③名切地区再整備

④俵ヶ浦半島開発

圏域全体の生活関連機能のサービス向上  
(30事業)

⑤自治体新電力による域内経済循環

⑥広域圏サポーターの創出

⑥移住・定住連携窓口の広域圏

全46事業

# ①農水産物等特産品販路拡大事業（西九州食財プロジェクト）



※参加自治体：佐世保市、平戸市、松浦市、川棚町、佐々町、新上五島町、伊万里市

# ①農水産物等特産品販路拡大事業（西九州食財プロジェクト）

## コンセプト

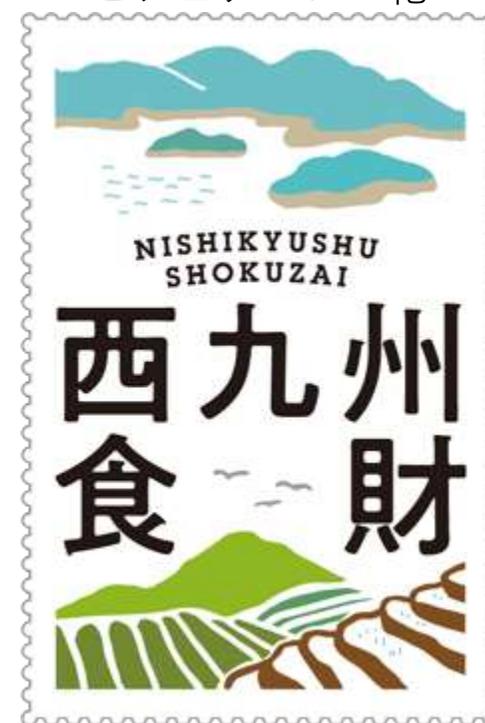
**未知の環境、未知の品質、未知の美味しさ**

西九州は、未だ知られてない産品の宝庫

国内・世界のお客様に西九州食財による

**感動を届けるプロジェクト**

西九州の海と山の魅力を  
ビジュアルロゴ化



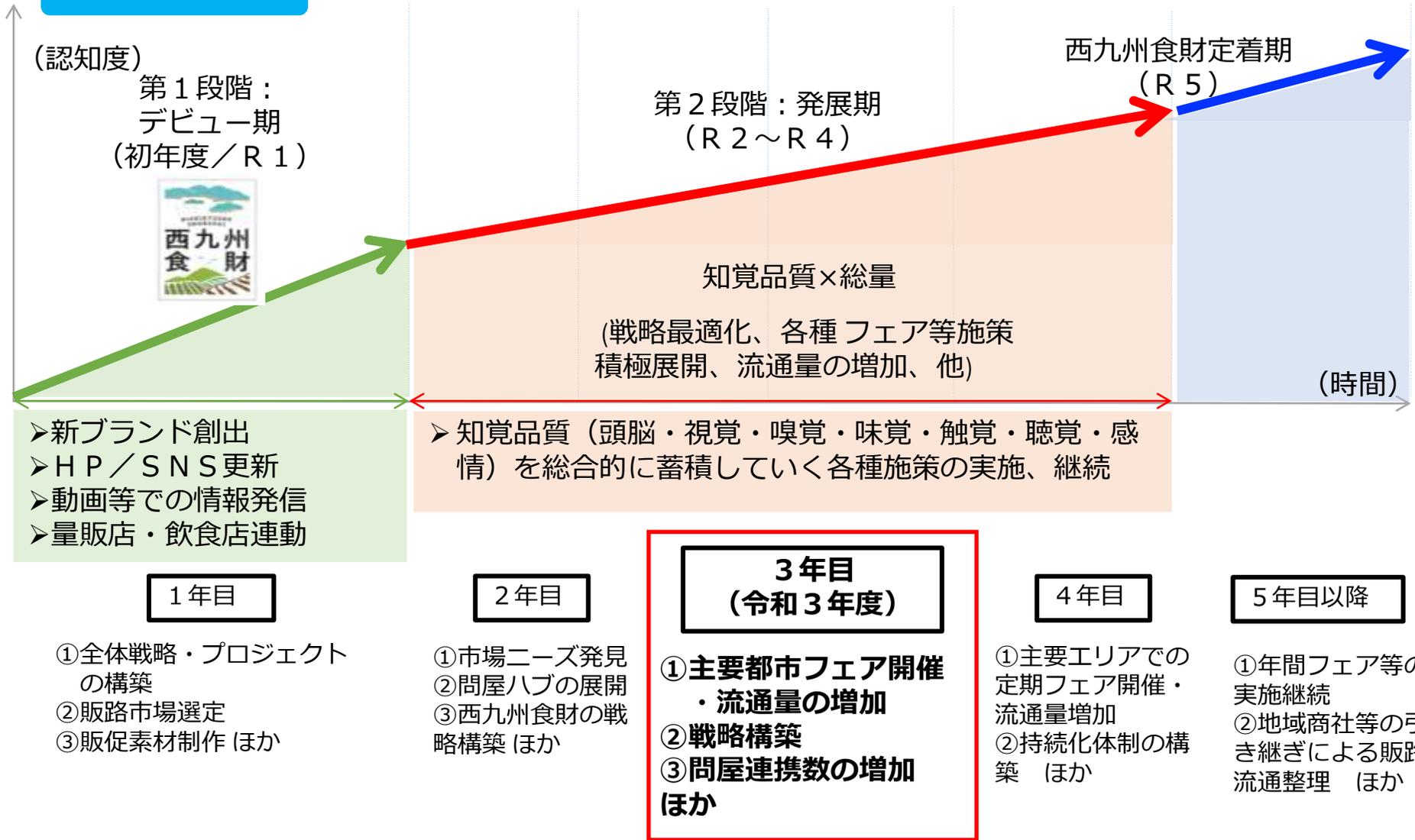
## 事業概要

令和元年度から5年間の中長期ブランド戦略  
販売額の増加を目指す

- 農水産物（西九州食財）の情報発信
- 新市場でのフェア支援
- 市場バイヤー等を招いた産地ツアー
- 大規模展示会への出展など

# ① 農水産物等特産品販路拡大事業（西九州食財プロジェクト）

## 事業推進計画



# ①農水産物等特産品販路拡大事業（西九州食財プロジェクト）

## 代表的な取組①

## 情報発信拠点の整備

### 西九州食財WEBSITE



令和2年度  
ページビュー数  
49,300PV  
月平均  
4,100PV

### 西九州食財SNS Facebook・Instagram



令和2年度  
84本の記事投稿  
合計リーチ数  
70,594リーチ  
Instagramと連携

### 西九州食財YouTube



45本の動画投稿

「西九州食財PR動画」  
6.5万回再生

その他、旬の食材の  
紹介動画等

# ①農水産物等特産品販路拡大事業（西九州食財プロジェクト）

## 代表的な取組② 産地ツアーの実施

### 産地ツアー（商談会）の実施

関東の量販店や国内・国外に販路を持たれている事業者を対象に実施  
通常の産地ツアー（商談会等）に加え、**オンラインでも実施**

オンラインでは、サンプルを試食いただきながら、**西九州食財の生産者の想いや栽培の様子を動画におさめ配信**

### 製品の評価

長崎和牛：味は良かった。**最終流通の流れを把握して考えたい。**

アスパラ・スナップエンドウ：興味あり。

東京青果から引ける点もあり**可能性高い。**

クロマグロ：非常に美味しかった。トロを確認してみたい。

車海老：**仕入れたい。早速送ってほしい。**



産地ツアーの様子



フェアの様子

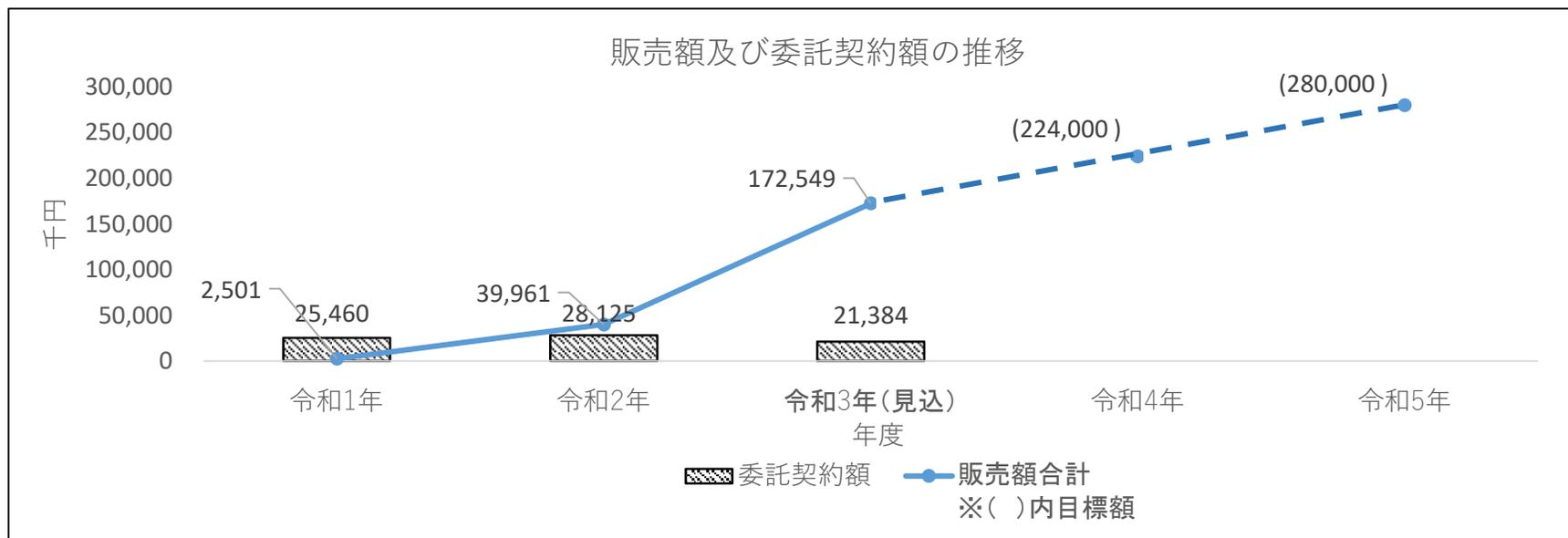
産地ツアーだけではなく、福岡や都内飲食店、沖縄、台湾などでもフェアを実施

# ①農水産物等特産品販路拡大事業（西九州食財プロジェクト）

## 販売額の推移

（単位：千円）

地域	事業者種別	取扱い実績及び予定額							
		R1年度	R2年度	R3年度		R4年度	R5年度	R1～5年度合計	
				10月末現在	11月以降見込み	年間見込み			
沖縄県	量販店、百貨店、仲卸、市場など	71	11,947	4,325	18,300	22,625			
福岡県	百貨店、仲卸、飲食店	2,020	6,901	7,700	8,000	15,700			
その他圏域	量販店、飲食店など	69	2,294	55,909	46,200	102,109			
台湾等の国外	輸出入商社	290	300	4,014	11,600	15,614			
-	EC	51	18,520	8,500	8,000	16,500			
販売額合計 ※（）内目標額		2,501	39,961	80,449	92,100	172,549	(224,000)	(280,000)	719,011
委託契約額		25,460	28,125	-	-	21,384			116,837



## ②クルーズ船入港体制整備 <国際的なクルーズ船の寄港拠点の形成に向けて>



三浦地区



浦頭地区

## ②クルーズ船入港体制整備 <国際的なクルーズ船の寄港拠点の形成に向けて>

### 三浦地区

- 事業期間：平成21～26年度  
岸壁延長270m  
平成27年度  
国際ターミナル  
平成28～29年度  
岸壁延長100m
- 対象船舶：16万トﾝ級対応

急増するクルーズ船の受入施設が不足

国際クルーズ拠点として国が指定した港湾において、民間による受入施設整備を促す

官民連携による受入拠点の形成

平成29年7月26日  
国際旅客船拠点形成港湾に指定



平成30年3月3日  
佐世保港クルーズ拠点形成協定を締結



### 浦頭地区

- 事業期間：平成29年度～令和2年度  
岸壁延長370m
- 対象船舶：16万トﾝ級対応

## ②クルーズ船入港体制整備 <クルーズ客船対応施設【三浦地区】整備概要>

**三浦地区**  
【平成30年7月岸壁延長370m供用開始】



岸壁



臨港道路



SOLASゲート(固定式)



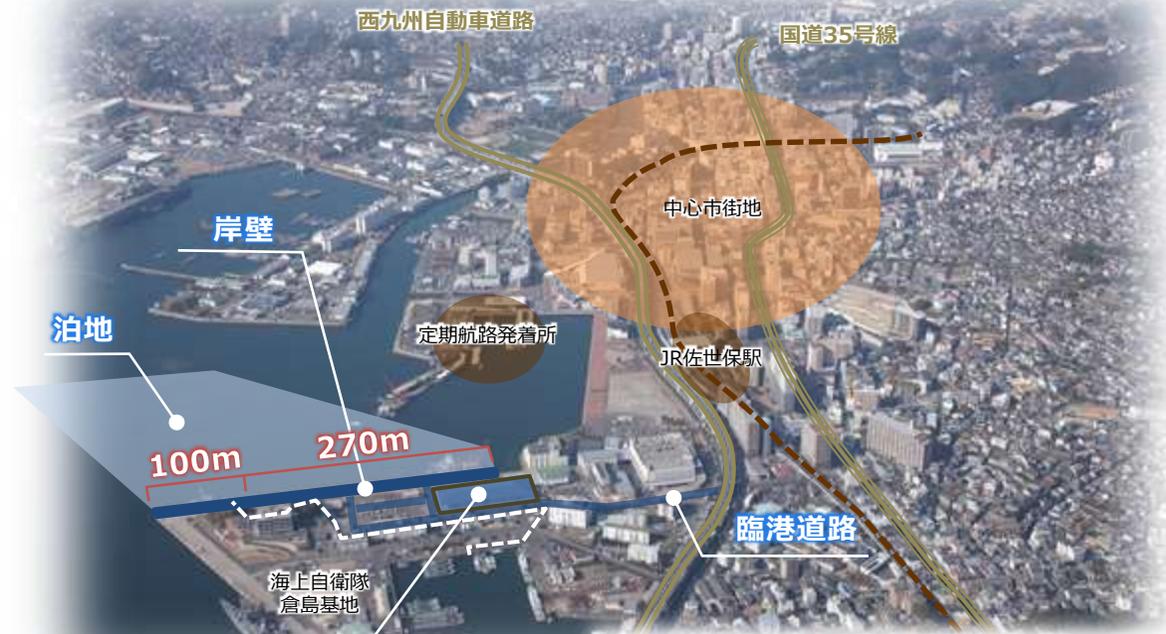
簡易SOLAS(可動式)



大型バス駐車状況



大型バス駐車状況(イベント広場)



旅客施設: 佐世保港国際ターミナルビル  
(愛称: 葉港テラス)

供用開始(H27.4月)



外観 (海側)



内観



遠景

倉庫から国際ターミナルへコンバージョン (用途転換)

係留施設整備(岸壁270m)・周辺基盤整備  
概要: 岸壁・泊地浚渫・臨港道路など  
期間: 平成21年度～平成26年度  
事業費: 約47億円

係留施設整備(岸壁100m)  
概要: 岸壁・泊地浚渫  
期間: 平成27年度～平成30年度  
事業費: 約15億円

旅客施設整備  
概要: ターミナル(上屋改修)  
期間: 平成24年度～平成26年度  
事業費: 約9億円

## ②クルーズ船入港体制整備 <クルーズ客船対応施設【浦頭地区】整備概要>



**浦頭地区**  
【令和2年4月岸壁延長370m供用開始】



### 国土交通省 (①～③)

概要：岸壁・泊地浚渫

期間：平成29年度～令和元年度

事業費：約53億円

### 佐世保市 (④～⑧)

概要：バス駐車場、臨港道路  
屋根付通路など

期間：平成29年度～令和2年度

事業費：約9億円

### カーニバル社 (⑨)

概要：旅客施設

期間：平成29年度～令和2年度

事業費：約18億円

### 長崎県 (⑩) ※関連整備

概要：道路改良(4車線化)

期間：平成30年度～

事業費：約25億円

## ②クルーズ船入港体制整備 <三浦地区へのクルーズ船寄港実績>

クルーズ客船の寄港回数／乗客数



7万トノ級  
受入開始

国際ターミナル  
供用

16万トノ級  
受入開始

【佐世保港へ寄港した主なクルーズ船】



飛鳥II		コスタ・セレーナ	
総トン数	50,142トノ	総トン数	114,261トノ
船長	241.00m	船長	289.59m
旅客定員	872人	旅客定員	3,780人
乗組員	470人	乗組員	1,100人



MSCスプレンドイダ		オベーション・オブ・ザ・シーズ	
総トン数	137,936トノ	総トン数	168,666トノ
船長	333.33m	船長	348.00m
旅客定員	3,929人	旅客定員	4,905人
乗組員	1,370人	乗組員	1,500人

### ③ 名切地区再整備



### ③名切地区再整備

#### 1. プロジェクトの概要

- 中心市街地に位置する「名切地区」：公園施設の老朽化や公共施設の跡地が課題
- H29年 公園のリニューアルや跡地活用の基本的指針「名切地区まちづくり構想」を策定

西九州都市圏の拠点として、憩いや交流を提供する場として再生

#### 2. 旧花園中学校跡地活用

- H29年度 旧花園中学校跡地活用事業者を公募
- R1年度 旧校舎を活用し、九州文化学園小中学校オープン



都市圏に「私立小中学校」という教育の選択肢を提供

### ③名切地区再整備

#### 3. 中央公園リニューアル

- R1年度事業者公募 → R2.4 庭建パークマネジメント株式会社と事業契約締結
- R4.4 リニューアルオープン予定



### ③名切地区再整備

#### 中央公園リニューアルイメージ 屋内あそび場（外観）





### ③名切地区再整備

#### 中央公園リニューアルイメージ（食物販店）



### ③名切地区再整備

#### 中央公園リニューアルイメージ（地域物産店）



### ③名切地区再整備

中央公園リニューアルイメージ（飲食店）



中央公園リニューアルイメージ（売店）



写真は類似事例のものです

## ④ 俵ヶ浦半島開発



## ④ 俵ヶ浦半島開発

### 1. プロジェクトの概要

- 地域住民が主体となった半島活性化の取組
- 西海国立公園 九十九島の新たな観光拠点となる公園の整備

西九州北部地域の新たな観光拠点となるべく取組を継続中



俵ヶ浦半島・・・西海国立公園（九十九島）と佐世保港を隔てる自然景観豊かな半島

## ④ 俵ヶ浦半島開発

### 2. 半島活性化の取組

- H28 活性化に向けた取組スタート
- H30 一般社団法人チーム俵 設立



半島未来計画の検討・策定



ウォーキングイベント



釣り体験イベント



活性化組織 チーム俵 設立



木のものづくり



ハーブ（和薄荷）づくり

体験型プログラムの組成や地域物産の取組を継続中

## ④ 俵ヶ浦半島開発

### 3. 九十九島観光公園

- H29 県営工業団地計画から市の観光公園整備へ方針を転換
- R3.3 一部供用開始



九十九島動植物園の移転を含む活用策を検討中

## ⑤自治体 P P S (新電力会社)による域内経済循環



COMMUNITY POWERS ∞

株式会社西九州させぼパワーズ

NISHIKYUSHU SASEBO POWERS

## ⑤自治体 P P S (新電力会社)による域内経済循環



### 【会社概要】

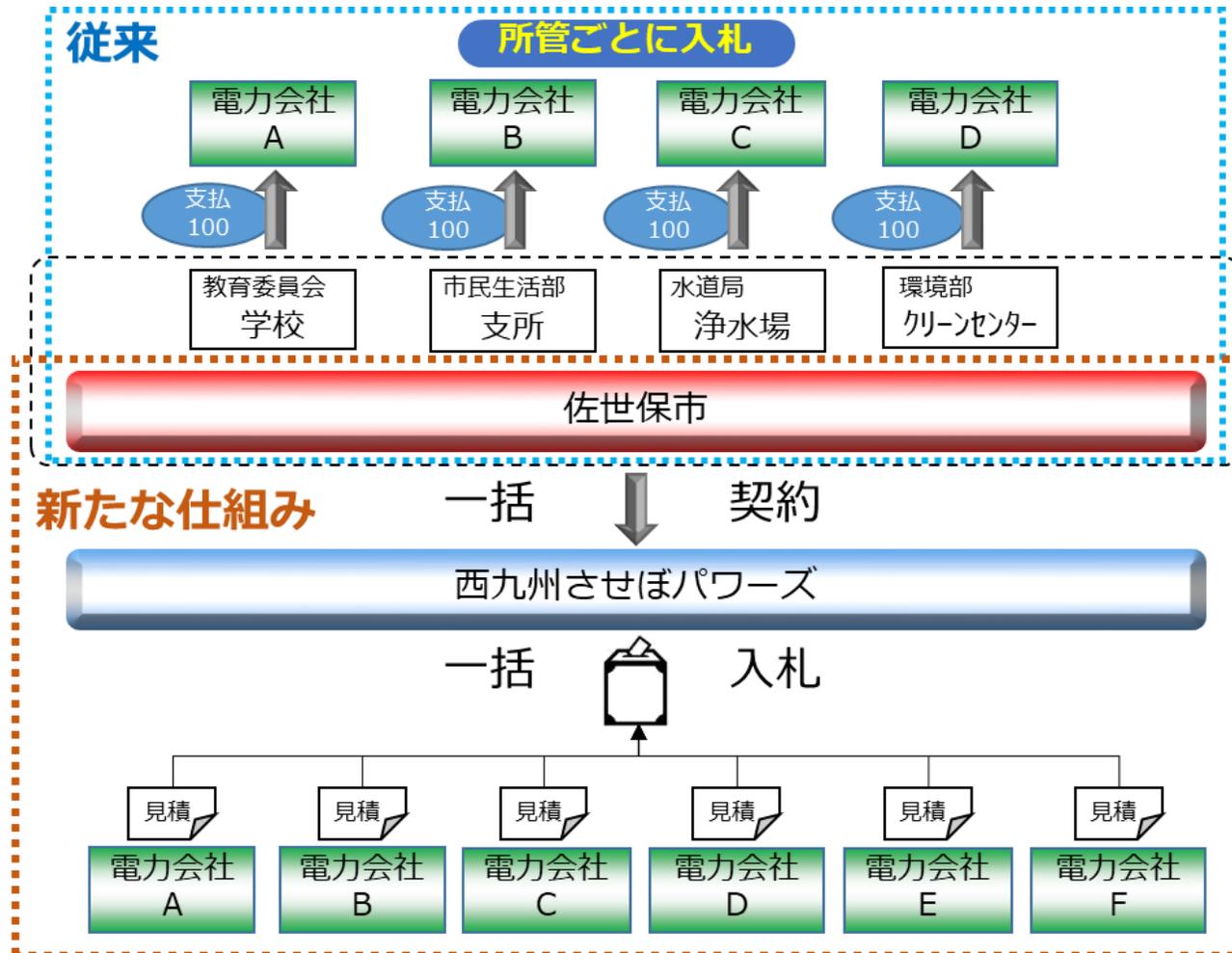
設立年月：令和元年8月1日

出 資：3,000万円  
佐世保市2,700万円（90%）  
パシフィックパワー200万円（6.7%）  
十八親和銀行100万円（3.3%）

設立目的：1) 電気料金として地域外に流出している「富」の一部を連携中枢都市圏に留めるダム機能  
2) 電力小売事業の利益相当分を用いて地域振興など公益的事業の担い手  
3) 再生可能エネルギー、地産地消エネルギーの促進など、国のエネルギー政策への貢献

## ⑤自治体 P P S (新電力会社)による域内経済循環

### 1 公共施設の電気料金について

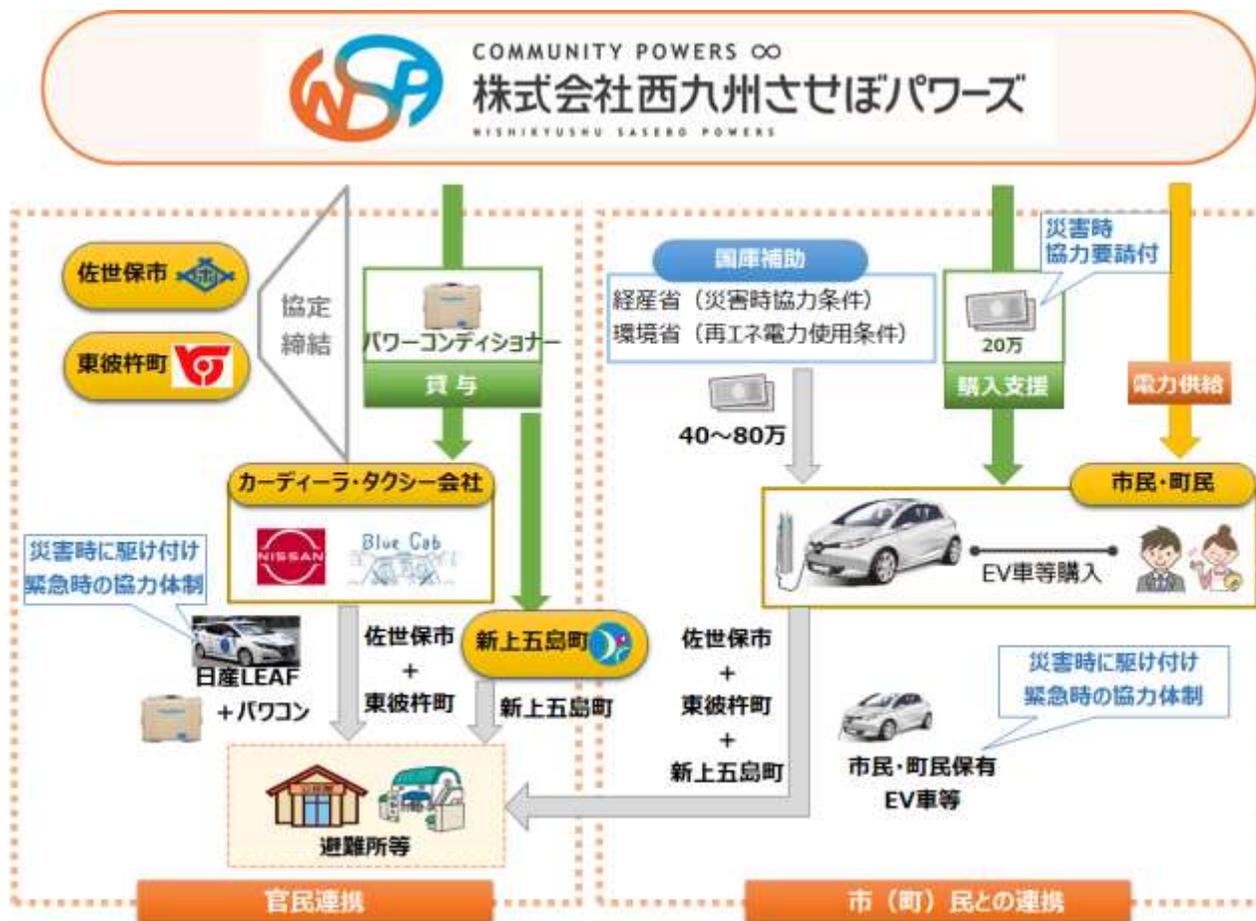


佐世保市は、  
2020年度15%削減  
2021年度、更に  
14%削減予定（理  
論値）

東彼杵町、新上五島  
町は合算で13.8%  
削減予定  
（2021年4月から、  
公共施設の供給開  
始）

# ⑤自治体 P P S (新電力会社)による域内経済循環

## 2 今期の会社利益による地域貢献事業について



2021年度の地域貢献は、

### 「エネルギー×防災」

「エネルギー」  
電力の会社として、CO2排出に  
寄与する車両の電化を支援

「防災」  
停電時の避難所環境整備といっ  
た社会課題に電気自動車等  
(走る蓄電池) を活用

-  NSPの地域貢献
-  NSPの小売電気事業
-  民間、市民の災害時協力

## ⑤自治体 P P S (新電力会社)による域内経済循環

### 3 連携を契機とした官民連携の取組みについて



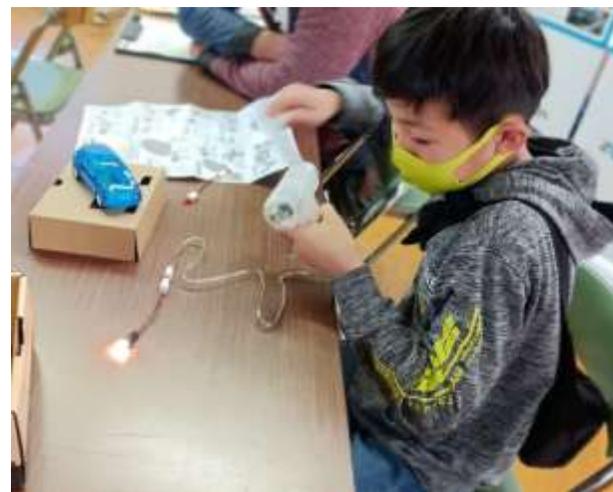
日産自動車と連携した環境教育

2021.12.11 (土) 佐世保市環境センター約60名の参加

- ・座学

- ・「モデルカー」と「手回し発電機」を使った電気を「創る、貯める、使う」の体験

- ・実車両にて、車に貯めた電気を電気機器に供給する実演



発電している様子



車の電力で電気機器の作動実演

## ⑥広域による移住・関係人口の創出



## ⑥広域による移住・関係人口の創出

### 広域圏事業の2つの柱

★プラザの共同活用

★広域圏サポーター創出事業

移住希望者（サポーター登録）  
学習

認知  
興味をもって  
もらう

深く知って  
もらう

来訪  
広域圏に  
来てもらう

移住者・関係人口増

令和4年度

- ・特設移住サイト移設・運用
- ・サポーター登録推進
- ・オンライン移住相談会実施
- ・プラザマンスリー企画実施
- ・周遊型ワーケーション受入
- ・情報発信
- ・関係団体連携広報
- ・メディアPR

令和3年度

- ・特設移住サイト移設・運用
- ・サポーター登録推進
- ・オンライン移住相談会実施
- ・プラザマンスリー企画実施
- ・周遊型ワーケーション受入開始
- ・情報発信
- ・関係団体連携広報
- ・メディアPR

★官民連携した  
関係人口創出・拡大  
の取り組み推進

令和元年度

- ・特設移住サイト開設
- ・サポーター登録開始
- ・共同移住相談会実施
- ・交流会実施
- ・プラザ共同活用開始
- ・情報発信開始

★連携協定締結

令和2年度

- ・特設移住サイト移設・運用
- ・サポーター登録推進
- ・オンライン移住相談会実施
- ・プラザマンスリー企画実施
- ・情報発信
- ・関係団体連携広報
- ・メディアPR

★広域圏12市町へ

★感染症拡大の状況

★関係人口増への取り組み  
必要性拡大

## ★プラザの共同利用

### 西九州させぼ移住サポートプラザを広域圏で活用

1. 構成市町の移住広報パンフレット等の展示・イメージ動画の放映
2. 広域圏移住相談窓口（オンライン移住相談受付）年間365日体制
3. 広域圏の移住・定住イベントの場として利用（オンライン県主催・他団体主催）
4. 広域圏移住者（地域おこし協力隊含む）の活動イベントの場として利用

■全12市町の共同事業として展開



## ⑥広域による移住・関係人口の創出

### ★広域圏サポーター創出

◎西九州させぼ広域都市圏  
特設移住サイト

◎広域圏サポーター登録

◎広域圏移住コーディネーター

◎広域圏共同移住相談会  
(オンライン実施)

広域圏サポーター通信



特設移住サイト “させぼ広域ドットコム”



広域圏移住  
コーディネーター



YouTube  
西九州させぼ広域都市圏  
移住サポート  
【くっけん!佐世保】

■参加市町 佐世保市、平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町

## ⑥広域による移住・関係人口の創出

# 首都圏域をターゲットとした広域都市圏の広報

メトロガイド広報



雑誌「TURNS」巻末別冊特集

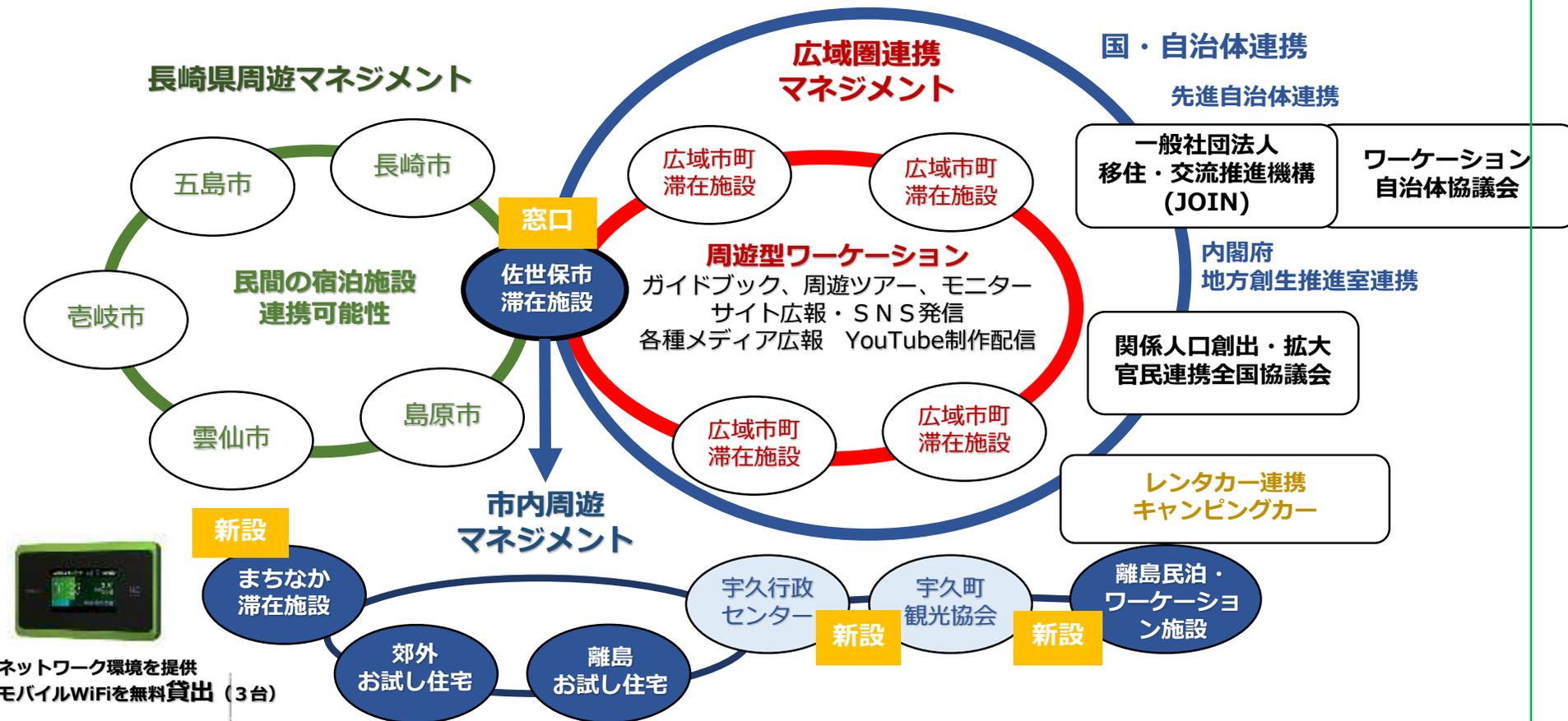


東京ケーブルテレビ 移住促進番組「移住ファン！」



## ⑥広域による移住・関係人口の創出

# 移住者、特に**将来の移住へ繋がる関係人口創出**を図るための方策 佐世保市、西九州させば広域都市圏の周遊型ワーケーション



## ⑥広域による移住・関係人口の創出

# 周遊型ワーケーションガイドブック

- 交流人口・関係人口の増大
- 移住への導線
- 地域観光活性化
- 地域住民との交流推進

【事業フロー】



【フェーズ毎の取り組み】

- 提案する
- つなぐ
- お知らせする
- 受け入れる

よかテレワーク + 余暇時間

良いテレワーク環境  
ありますよ

良い休暇・休息時間  
ありますよ

西九州させば広域都市圏周遊型ワーケーションガイドブック

**YOKA**  
West Kyushu Workation

「よか」は九州の方言で「良い」「快適」「うらやましい」の意味  
「余暇」と方言の「よか」、両方の意味をかけたタイトルです

『YOKA -West Kyushu Workation』

◆ 広域圏の強みを生かした  
周遊型ワーケーションの展開

交流人口・関係人口

移住者

## ⑥広域による移住・関係人口の創出

佐世保のまちなかに滞在拠点「サセボトコネクト」を整備 11月から受付開始

